

別紙

I. 事業評価総括表

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持 補修又は維持運営等措置	市道街路樹剪定委託事業	江 別 市	273,000	273,000	総事業費7,182,000円

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道街路樹剪定委託事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		江別市		
交付金事業実施場所		江別市元江別本町他		
交付金事業の概要		道路沿道の街路樹を良好な状態に保つため、剪定業務を毎年行う必要があり、内容としては高木の剪定を行うものであります。剪定を行うことにより、道路景観に寄与し、安全安心な道路環境を維持することが期待されます。 (高木剪定:幹周60cm未満164本、幹周120cm未満545本)		
総事業費		交付金充当額		273,000
		7,182,000	うち文部科学省分 うち経済産業省分	273,000
交付金事業の成果目標		本市では、道路沿道の街路樹を良好な状態に保ち、災害にも耐えうる街路樹としての機能を発揮するため、道路維持管理業務の一つとして剪定業務を実施しています。樹種により、剪定周期が隔年のものもありますが、毎年剪定が必要な樹種については必ず剪定をしなければ交通の支障になるほか、地域住民から落ち葉の清掃などについても苦情の原因となるところです。 そこで、街路樹剪定業務のうち、毎年剪定が必要な樹木について本交付金を活用し、少しでも事業費の軽減に務めるとともに確実に履行することで、公共用施設の整備を図り、地域住民の利便性と福祉の向上に寄与することを目標とします。		
交付金事業の成果指標		本交付金事業により、毎年剪定が必要な樹木712本を剪定することで、道路景観に寄与し、安全安心な道路環境を維持します。		
交付金事業の成果及び評価		本交付金を活用し、毎年剪定が必要な樹木のうち立ち枯れとなった3本を除く709本の剪定を実施することができ、道路沿道の街路樹を良好な状態に保つことができました。街路樹沿道付近の住民の方からも、落葉がひどくなる前に剪定していただきありがとうございますという声をいただくなど、道路景観を良好に保つことが達成されました。 今後も毎年剪定を実施し、安全安心な道路環境を維持することで、地域住民の利便性と福祉の向上を図っていく予定です。		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法	契約の相手方	契約金額
街路樹剪定委託		指名競争入札	(株)四宮造園江別支店	7,182,000
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無				
無				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		該当なし		

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条に規定する同法の目的の趣旨を踏まえて具体的に記載すること。

(4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

(5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

(7) 成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、第三者機関等の名称及び構成員等を記載すること。